

●発表日: 令和4年(2022年)6月29日

## 田原市博物館 テーマ展「館蔵 屏風展」の開催について

屏風は、平安時代頃には部屋を区切る用途で、また、大事な客を呼んだ時に見て楽しむ調度品など、さまざまな用途で使われていました。現代では、畳の部屋が徐々になくなり、使われる機会が少なくなりました。大切に保存されてきた田原市博物館所蔵の「屏風」を本展で公開します。

下記のとおり展覧会及びイベントを開催しますので、ぜひご紹介ください。

### 記

- 1 開催日時 7月9日(土)～8月21日(日)  
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌平日)
- 2 場 所 田原市博物館
- 3 入館料 一般310円(240円) 小中学生150円(120円)  
・( )内は20人以上の団体割引料金  
・東三河在住・在学の小中学生は「ほの国こどもパスポート」の提示で無料
- 4 概 要 田原市指定文化財 渡辺崋山筆 商山四皓図屏風や崋山の弟子である福田半香・平井顕斎筆 山水画屏風などをはじめ、田原市博物館所蔵の迫力ある屏風を含めた、総点数約30点を展示します。
- 5 主 催 田原市博物館
- 6 イベント
  - (1) 限定御城印プレゼント(別紙1)  
期間中、美術ワークシートの問題に答えると、屏風展をモチーフにした「限定御城印」をプレゼントします。
  - (2) ワークショップ「ミニチュア屏風を作ってみよう」(別紙2)  
歴史ウォーキングトレイル×夕涼みウォーキングの開催に合わせて実施します。  
【開催日時】8月7日(日)午後5時～午後8時  
(雨天の場合中止)  
夜間無料開放、体験無料、限定100個



(参考) 実際に作れるミニチュア屏風